

・こんな相談がありました

相談① 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、持病のあるお子さんが感染症にかかったら等、感染に関する不安を多くうかがいました。

- ・持病（心臓病や糖尿病）があり、感染しないか不安
- ・感染予防で、自主休校することが多くなり学力面の心配
- ・休校に伴い親が仕事を休むことになり経済面での負担がある
- ・検査の予定延期になった
- ・主治医が市外の病院で、感染拡大の時期に通院ができなくなり、いざという時不安
- ・市外の病院を電話受診し、いわきで薬を処方してもらう時に必要な手続き

相談② 疾病が判った時や療養を続ける中で感じる、先の見えない不安

- ・出産後は世話ができたが、産休が明けてからの預かり先が不安
- ・本格的な治療が始まったばかり。将来の成長は少し不安
- ・同じ病気のある家庭の様子など知りたい

相談③ 治療の為の入院や欠席、その他の理由での学習や発達の遅れに関する不安

- ・学校の授業についていけなくなってきた
- ・落ち着きのなさや忘れ物が多いなど、病気に関わらず発達面に関する不安

・開催した交流活動

・感染症予防のため、オンラインでの交流会を開催

| 開催日 | テーマ | 会場の様子 | |
|--------------|--------------|---|--|
| 7/23 (祝) | リモートでお茶会しよう | 初めてのオンライン開催で日常の事など話しました |  |
| 10/17 (土) | ハロウィンのマスク工作 |  | 事前送付した材料を使ってマスクを作りました |
| 3/6 (土) | リモートでフラダンス体験 | モニター越しに各家庭でフラダンスをしていました |  |

・全国での事例を参考にキャンプでの交流会を計画しました。



コロナが落ち着いたら
思いっきり楽しめる
キャンプをしたいですね

病気のお子さんの福祉相談をお受けします
どんな悩みでもお気軽にご連絡ください

なないろくれよん こども相談室 直通電話 080-6052-6685

